

# 磐城時報

編輯 磐城時報編輯部  
印刷 磐城時報印刷部  
發行所 磐城時報發行所  
電話 磐城時報電話部  
代印 磐城時報代印部  
代刷 磐城時報代刷部  
代送 磐城時報代送部  
代配 磐城時報代配部  
代貯 磐城時報代貯部  
代貯 磐城時報代貯部

## 軍需工業活況から 炭礦試掘願激増

### 平稅務署九年度の試掘稅が なんと一萬三千圓

軍需インフレの波に躍る常磐炭界の活況を語る一例として昨年來平稅務署に鑛區試掘願が殺到し、署員は轉手古舞ひの忙しさだ即ち軍需工業により數年來底をついてゐた炭價が昂騰するや黒ダイヤをあさる群が忽ち常磐炭田の處女地に着目、我こそ地下の寶庫を掘り當てんものとかく古河の三大會社をはじめ小田、は平稅務署に試掘願の洪水とな福島、隅田川、大日本、川瀬、つたものだ。

## 好間村叶多組頭の 辭職要求問題解決

### 小田吉治氏の仲介で 一切を水に流して圓滿和解

(既報)愛息入營歡送の際に於て組頭村會議員叶多清氏に對する村内の規約違反に端を發して村會の決議問題はその後依然と組頭辭職要求、軍人分會幹部連して紛糾を極めてきたが最近炭炭辭職等好、間全村が抗争對立、葉王小田吉治氏が仲介立つて圓の渦中に引入れられた同村消防解決の勢を執り兩者間の交渉

に當つた結果時局柄兩者いづれも欣然として融和に賛成したのて去る二十四日夜關係者一同平町屋敷炭屋旅館に參集理解ある小田吉治の斡旋で無條件で一切を水に流して今後の好間村更生に協力することを誓ひ、こゝにさしも紛糾した同問題は圓滿裡に氷解した。

## 晴れの授與式に 最高幹部四氏參列

### 廿九日歸町后縣社で奉告祭 披露祝賀宴の準備も進む

(既報) 全國一防員、青年團が歡迎、直ちに縣萬二千八百の消防子鐵會社に表彰奉告祭を執防組の中から行つてのち榮譽の表彰旗を執つて優良を認めらるる全町を行進する筈。なほこの披露祝賀宴の準備も進む。

## 水の代議士改選

### 來月小川江で

石城郡小川江筋組合では來月二十五日任期満了による組合議員二十七名の改選を行ふ。

## 平町在郷軍人分會が 陸海軍兩部に分裂

### 「碧潮會」が聲明書を發表

平在郷軍人分會海軍部有志十八流することになり陸軍現部長を名は去る廿三日夜「ルトモホ」推薦したが、分會幹部が依然とに會合し海軍部在郷兵を以て海軍部の存在を無視するが「今度碧潮會」を組織し平軍人如き態度を遺憾として再び獨立分會を組織し分會の立場で「碧潮會」を組織するに至つた。

## 漁村産組補充協議會

### 關係者二百名が參集して 二十九日平町で開く

産業組合福島支會主催漁村産業統籌關係員組合補充協議會は二十九日午前約二百名出席左記三項に就き精九時半から平町産業組合石城郡細な検討をする。

## 暴風猛威の跡

### 郡下一帯に被害甚大

昨日郡下一帯を襲つた暴風の被害は相當甚大に上る見込みであるが、今朝まで平に報告された被害状況左の如し。

## 四倉署管内

### 觀櫻列車

運賃は三割引の特典水戸運轉事務所では花の松ヶ岡公園満開時の來月二十一日助川平間に臨時觀櫻列車を増發して團體及び個人花見客の便を圖るが、運賃は三割引で運轉ダイヤ左の如く一般の利用を希望してゐる。

## 眞木君合格

### 平町籍 藤十真木君が合格した

藤十真木君が平町籍で、東京外語學校の入学試験に合格した。藤十君は平町小學校卒業生で、東京外語學校の試験に合格した。

## 信用組合平庶

### 改選後 民金庫理事會

信用組合平庶民金庫理事會は二十六日午前十時から開き九年度事業決算報告その他を協議する。

## 花見のトップ

### 記者團主催で 來月十日に

觀櫻の春のトップは平町に刊記者團の手で切られる。恒例の記者團主催觀櫻會は來月十日午後六時から松ヶ岡公園とさわ亭で開かれる。

## 信用組合平庶

### 改選後 民金庫理事會

信用組合平庶民金庫理事會は二十六日午前十時から開き九年度事業決算報告その他を協議する。

**花の公園に** 平町では  
 公衆電話敷設 花見客の  
 便宜を圖るため例年の如く來月  
 八日より同月末までの櫻花時に  
 松ヶ岡公園を以て花見の場とし  
 公衆電話を敷設すべく今廿六日  
 平局にこれの設置願を提出した

**淨財四十圓贈る**  
 四倉通照講員の美舉  
 四倉通照講支部長島田氏外十四  
 名は連夜平町、四倉等を御詠歌  
 託鉢をして得た淨財四十圓を  
 昨日四倉署を通じて大野、大浦  
 兩火災罹災民に贈つたが、同支  
 部講員等は昨年四倉忠魂碑建設  
 久之濱町海岸激浪の再度に亘り  
 見舞金各二十五圓を寄附したこ  
 ともあり各方面より感謝せらる  
 ことあり

**神都参り** 水戸運輸事務  
 団体旅行 所並に平驛で  
 は五月二十四日から六日間の旅  
 程で大楠公六百年記念の神詣で  
 團體旅行を計劃目下團體員募集  
 中である。

五月二十四日平發午前五時十  
 分の列車で出發、神戸、京都  
 奈良、宇治、山田等の神都に  
 四泊して二十九日午後六時半  
 平驛に歸着解散する。  
 旅費は十五圓八十錢で詳細は平  
 驛に照會のこと。

**東部電力新舊** 東部電力平  
 所長着、赴任 營業所長か  
 ら水戸支店長に榮轉した秋山恵  
 司氏は家族同伴二十六日午前十  
 時四十二分平發列車で赴任した  
 が、なほ後任の郡山支店會計課  
 主任中山正雄氏は四月一日着任  
 する豫定。

**鐵管を盗む** 内郷村大字  
 高坂字立野窃盜前科三犯曲山金  
 平(四一)は十九日同村磐城炭礦  
 住吉坑から鐵管價格九圓を窃取  
 二十一日平驛に檢舉。

催告書

拜啓昭和六年八月一日付重役會ノ決議ニ基キ第二回拂  
 込ヲ昭和六年九月五日迄爲ス可キ旨催告シ其後昭和七  
 年九月十日迄拂込ム旨催告シタルモ今以テ拂込無之整  
 理上甚ダ差支生ジ居リ候  
 就テ、來ル昭和十年四月十日迄平町株式會社常盤銀行  
 平支店ニ御拂込相成度若右期間内ニ拂込ヲナササル時  
 ハ株主ノ權利ヲ失フベキニ付御承知相成度此段催告及  
 候也

昭和十年二月二十日  
 石城郡平町大工町  
 株式會社 平魚市場  
 右代表者取締役社長 金澤 春吉

株式番號  
 甲參七、五八號乃至六一號  
 甲第壹〇八、壹〇九、壹四四號  
 以上

雛人形

本年新型人形  
 變り人形  
 小道具人形  
 各種取揃へ……  
 十五人揃セット  
 六圓五十錢ヨリ五十圓迄  
 一人箱入三十錢ヨリ  
 二丁目  
 フクダヤ祝品部

女中さん入用

二十歳より二十五歳まで  
 平驛前、甲陽館  
 電話一四八番  
 委細面談

將來有望な美術塗漆

**徒弟さん入用**  
 高卒程度  
 報酬、手當は希望に應じ相談  
 致します  
 平町田町五元(三丁目郵便局裏)  
 美術履物 新妻塗工場  
 漆工蒔繪

生徒募集

第一學年 壹百名  
 第二學年 若干名  
 受験科生 若干名  
 出願期日四月四日迄

磐城青年學校

平町城山  
 今回の鐵道採用試験に應募して左記七名が優秀の成績  
 を以て合格した  
 新妻昌榮、小林鐵次郎、小島衛、大友英郎、吉田  
 好男、志賀正義、鈴木榮(昨年は四名合格)

大井建設設計事務所

土木建築設計工事監督  
 土木建築出願事務取扱  
 建築士 大井 勇  
 福島平町縣仲間町通

内科

平南町(電二四三番)  
 川井内科診療所  
 川井安子

夜間  
**胃腸病科**  
 内科  
 胃腸病科  
 花柳病科  
 性病科  
 泌尿器病科  
 皮膚病科  
 肛門病科  
**門專**  
 院醫科性胃村松  
 性病腸腸  
 (番七〇一電 平町南町)

蓄膿症 快鼻湯  
 根治 藥症 快鼻湯  
 本劑は幾多の藥劑あり、雖も他藥の及ばざる良藥であります。左之病症の方は一時も早く服用され病苦を去られよ。  
 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭重、肥厚性鼻炎に靈効あり。  
 其他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に偉大なる神効ありと賞賛されて居ります。

磐城國平町一丁目  
 家傳胃腸藥 製造元 水野藥局  
 快鼻湯 責任製劑者 藥劑師 水野清一  
 電話六九九番

北海屋の

もちぢ餅  
 箱入二十錢より  
 平町二丁目  
 北海屋商店  
 電話三八八番

吉田眼科病院

平町紺屋町(電話六八番)